

担当 農業支援課 新規参入支援担当
内線 4052

目的

eラーニングシステムの導入等により、遠隔講義など新たな生活様式に適合した高度な農業教育を行う環境を整備する。また、農業高校生、農業大学校生等に対して適切な指導・支援を行うことで、質の高い就農者を育成する。

事業概要

寄附募集事業

1 農業教育環境整備推進 6,351千円

(1) 農業教育デジタルアーカイブ 967千円

eラーニングシステム導入により、農業大学校の講義をクラウド内に蓄積し、場所や時間を問わず教育を提供する体制を構築する。

(2) 高校生・農業大学校就農促進支援事業 2,714千円

農業教育連絡会議、農業大学校における宿泊研修、農業法人合同説明会等を実施し、就農を目指す高校生の総括的な支援を行う。また、キャリア教育やチャレンジファームを行い、農業大学校生の就農率向上を図る。

(3) 農業大学校カリキュラム充実 2,670千円

学生の卒業後に必要な学習を体系的に行うことを目的として、専門的講義が可能な外部講師等を活用してコース別学習を行い、多様化する就農形態に対応可能な農業教育を実施する。

1 農業教育デジタルアーカイブ化事業 2 高校生・農業大学校就農促進支援事業 3 農業大学校カリキュラム充実事業



即戦力の担い手育成